

令和8年度 新潟県委託事業 訪問看護従事者研修会（新任者編） 公開講座 プログラム

目的 訪問看護に関連する知識や技術を理解、修得し、実践に活かすことができる

日程 講義4回 5/23 7/18 8/29 9/26

方法 講義は講座により方法が異なります。下記をご参照ください。

会場 会場受講の場合、会場は新潟県看護研修センターです。

費用 資料代 各回 会員2,200円(税込) 非会員6,600円(税込)

募集 各回20名

| 公開講座 回数 | 募集 | 開催日 | 開催時間 時間数 | 方法 | 会場 | 講座名 | ○ねらい ・学習内容 | 講師（敬称略） |
|------------|----|-------------|-----------------------|------------------|------------------|-----------------------------------|--|---|
| | | | | | | | | |
| 1 | 20 | 5/23 (土) | 9:30～ 15:30 5時間 | ハイ ブリ ッド | 大 研 修 室 | 訪問看護制度の 基本 在宅看護過程 訪問看護記録 | ○訪問看護制度の基本を理解できる ○訪問看護過程の基本を理解できる ○訪問看護記録の基本を理解する ○基本に基づいた実践方法を考えることができる ・訪問看護制度の基本 ・訪問看護の特性と対象 ・社会的背景と訪問看護のニーズ ・地域における訪問看護の役割 ・訪問看護過程の基本 ・訪問看護記録の基本と実際 等 | センター病院訪問看護ステーション 主任 訪問看護認定看護師 古川 総一郎 |
| 2 | 20 | 7/18 (土) | 9:30～ 15:30 5時間 | ハイ ブリ ッド | 大 研 修 室 | 訪問看護に 活かす 家族看護の基本 | ○訪問看護における家族支援の重要性を説明できる ○家族アセスメントの基礎を理解できる ○家族看護の技術を理解できる ・家族看護の必要性 ・近年の家族の変化 ・家族に関する基礎理論 （家族発達理論/家族ストレス対処理論/家族システム理論） ・家族看護の目的、目標 ・家族支援の技術 ・家族看護の基本姿勢 ・渡辺式家族アセスメント/支援モデルの概要 | NPO法人 日本家族関係・人間関係サポート協会 理事長 渡辺 裕子 ★オンラインによる講義 |
| 3 | 20 | 8/29 (土) | 9:30～ 15:30 5時間 | 会 場 の み | 大 研 修 室 | 在宅での リハビリテーシ ョン | ○リハビリテーションの基本を説明できる ○リハビリテーションが必要な療養者への援助技術を 修得し実践できる ・在宅におけるリハビリテーションの基本と特性 ・関節の動かし方 ・適切な介助方法 等 | 済生会新潟県央基幹病院 リハビリテーション部 係長 呼吸専門理学療法士 瀬崎 学 |
| | | | | | | 肺理学療法 | ○肺理学療法の基本を説明できる ○呼吸管理を必要とする療養者の安楽な呼吸援助の技術を 修得し実践できる ・呼吸のフィジカルアセスメント ・肺理学療法の基本 ・在宅における呼吸ケアの実際 等 | |
| 4 | 20 | 9/26 (土) | 9:30～ 15:30 5時間 | ハイ ブリ ッド | 大 研 修 室 | フィジカル アセスメント | ○フィジカルアセスメントの基本を説明できる ○療養者の健康状態をアセスメントできる技術を修得し 実践できる ・フィジカルイグザミネーションの基本 ・循環、神経系、消化のフィジカルアセスメントの基本 等 | 新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授 佐々木 祐子 |